

第 51 期 事業報告書

自 平成16年4月1日
至 平成17年3月31日

FRIENDLY

株式会社フレンドリー

株主の皆様へ



株主の皆様には、いよいよご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご厚情を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび当社第51期（平成16年4月1日から平成17年3月31日まで）の決算を行いましたので、営業の概況、貸借対照表、損益計算書および利益処分等を次のとおりご報告申し上げます。

株主の皆様には、このうえとも一層のご理解、ご鞭撻を賜りますようひとえにお願い申し上げます。

平成17年6月

代表取締役社長 重 里 育 孝

営業の概況

当期におけるわが国経済は、景気は緩やかな回復基調にありましたが、家計所得の伸び悩みや年金に対する将来不安が大きく横たわり、個人消費の回復は限定的なものでありました。

外食業界におきましても、同業他社との競争激化に加え、前半は消費税の総額表示問題、後半は相次ぐ台風の上陸・天候不順などで、経営環境は極めて厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社におきましては、昨年8月に創立50周年を迎え、50%・5億円還元のキャンペーンを実施し、好評を博しました（実施期間は7月20日から9月8日）。キャンペーンの展開に合わせて実施した「商品のブラッシュ・アップ、店舗オペレーションの強化、ボンズにおける食事メニューの充実」等、お客様満足度の向上と来店機会の増強に努めてまいりました。

既存店対策につきましては、(1)再来店を促すための販促活動、知名度の向上を目的とした広告宣伝活動を強化する一方、(2)食材調達コスト、本部や店舗運営に関わる投入人員・時間数、店舗投資コスト、営業雑品費、その他あらゆるコストの管理を徹底し、売上げが伸び悩む状況下においても「収益を確保・維持できる体制の構築」に総力を挙げて取り組んでまいりました。

商品政策につきましては、“健康・安全・おいしさ”の見地から食材を厳選し、「フレンドリーらしい」独自の味・ボリューム・価格でお値打ち感のある商品の提供に努めました。

店舗増減につきましては、「ファミリーレストラン・フレンドリー」1店舗、「団欒れすとらん・ボンズ」2店舗（うち、1店舗は業態転換）、「イタリアンレストラン・イルパローネ」1店舗、新業態の「和み料理と味わいの酒・土筆んぼう」1店舗、同じく新業態の「ベーカリーレストラン・ココット」1店舗（業態転換）の合計6店舗を出店いたしました。

この結果、当期末の総店舗数は前期末比4店舗増加し、137店舗となりました。

食の安全・衛生管理におきましては、「購買基準」の見直しによるフレンドリースタンドの構築と衛生管理・検査体制を確立し、ISO9001とともに厳格に運用しております。

損益面につきましては、BSE感染牛・鳥インフルエンザ・台風等による原材料高はソーシング活動の強化や商品構成の改善により概ね吸収いたしましたが、大々的に実施した創立50周年記念還元セールに伴う販促費の増加がコストアップ要因となりました。なお、前期末に閉店した店舗と業態転換や改装・改造による固定資産除却損・賃借契約解約損209百万円を特別損失に計上しております。

以上の結果、当期における売上高は16,500百万円（前期比718百万円・4.2%減）、営業利益は390百万円（同486百万円・55.4%減）、経常利益は401百万円（同492百万円・55.1%減）、当期純利益は60百万円（同253百万円・80.8%減）となりました。

部門別の概況は次のとおりであります。

「ファミリーレストラン・フレンドリー」におきましては、「おいしい・たのしい・ここちいい」をコンセプトとして、オーソドックスなファミリーレストランを堅持し、フレンドリー

なお店作りに邁進してまいりました。フレンドリーならではのハンバーグの美味しさ追求にも取組み、“ふっくらハンバーグ”としてブラッシュアップいたしました。また、豆乳を活かしたヘルシーメニューや季節に合わせたデザートフェアにも力を注いでまいりました。当部門の店舗数は、前期末比1店舗減少し、63店舗となりました。この結果、部門売上高は8,026百万円（前期比539百万円・6.3%減）となりました。

「団欒れすとらん・ボンズ」におきましては、食事性を高めたメニューへの変更と“四季折々の旬のメニューと彩り”にこだわりました。和・洋・中をはじめ、アジア各国の料理をとりそろえた“アジアンフェア”を実施する等、文字どおり“団欒（だんらん）のひととき”を楽しんでいただきました。また、ランチの日替わりメニューにも工夫を凝らすとともに、宴会メニューの充実を図り、予約活動の強化にも努めました。当部門の店舗数は、前期末比2店舗増加し、67店舗となりました。この結果、部門売上高は8,092百万円（前期比234百万円・2.8%減）となりました。

新業態の「イタリアンレストラン・イルパローネ」につきましては、昨年4月に5号店を開店し、引続き実験を継続しております。「安心・安価・美味」のイタリア料理をお手頃な価格で味わっていただいております。部門売上高は360百万円（前期比34百万円・10.5%増）となりました。

本年3月下旬に新業態として第1号店を出店しました、都市型居酒屋「和み料理と味わいの酒・土筆んぼう」と南欧プロバンス風「ペーカリーレストラン・ココット」の売上高は、各々13百万円、7百万円となりました。

当期の利益配当金は安定的な配当を継続して行うという基本方針と今後の事業展開・企業体質の強化のために必要な内部留保等を総合的に勘案し、1株につき前期と同額の5円（中間配当金3円を含め年8円）とさせていただきますので、宜しくお願い申し上げます。

今後につきましては、景気は緩やかな回復が見込まれておりますが、所得や年金に対する先行き不安などから個人消費とりわけ外食消費の低迷は今しばらく続くものと考えられ、当業界の経営環境は引続き厳しいものと予想しております。

このような状況のもと、当社といたしましては、売上高の伸長を目指しながら、資本効率の向上・収益構造の改善を進めてまいります。

具体的には以下の課題に取り組んでまいります。

① 既存事業の再構築

店舗のスクラップアンドビルドと既存店の改装を従来以上に積極的に行ってまいります。同時に出店コストの引き下げや小型店の開発、店舗作業の削減と標準化をさらに推し進め、生産性の向上を図ってまいります。

また、「ファミリーレストラン・フレンドリー」ではストア・アイデンティティやコンセプトを再構築いたしました。これをお客様に理解され支持を得るよう引続き積極的に訴求してまいります。

「団欒れすとらん・ボンズ」も積極的なチェーン展開をはじめて9年目を迎え、お客様のニーズは年々変化しつ

つあります。食事性を高めたメニューへの変更と看板・内外装を改善し、お食事処としての新しいボンズ像をより鮮明に打ち出してまいります。

② 商品開発力の強化

より一層の顧客満足を実現するため、新商品の開発や既存商品の見直しを積極的に行い、お値打ちで魅力ある商品の開発に取り組んでまいります。また新しい食材と原価の低減を求めて国内・国外を問わず、仕入・調達活動を一層強化推進してまいります。

③ 新業態の開発

常に時代にマッチした業態の開発に取り組んでまいります。昨今、お客様の消費・購買においては、価格の安さだけが基準ではなく、従来にない新しさ・安全性・健康・おいしさ・雰囲気などの商品価値と満足感が重視されつつあります。里山をテーマとした都市型居酒屋「和み料理と味わいの酒・土筆んぼう」と南欧プロバンス風「ベーカリーレストラン・ココット」はともに開発を終え本年3月に第1号店をそれぞれオープンいたしました。

本年7月には、かぐや姫の里・小京都 竹原をテーマにした本格的な和食の「せいろ御飯・手作り豆富 竹〇屋」の第1号店を新規出店する予定で準備を進めております。

④ 新規出店の強化

厳選された好立地に積極的に出店し、営業基盤を拡大することを基本戦略として引続き取り組んでまいります。

従来の郊外型のみならず、駅前・繁華街立地での出店に注力してまいります。次期は「和み料理と味わいの酒・土筆んぼう」8店舗、「団欒れすとらん・ボンズ」2店舗、「ベーカリーレストラン・ココット」・「和食・竹〇屋」各1～2店舗の合計12～13店舗を予定しております。

⑤ 人材の育成

成果に重点を置いた人事評価制度と目標管理制度の定着を図ると同時に、計画的・組織的にスペシャリストの育成に取り組んでおります。

⑥ 品質管理・環境問題への対応

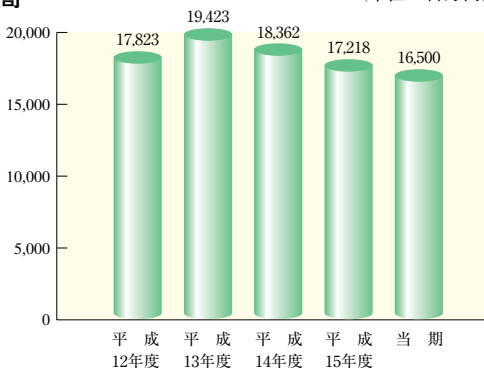
品質保証センターの組織を強化し、産地から食卓までトータルに安全・衛生を厳しくチェックできる体制を品質保証システムとして構築しております。具体的には、食材の納入段階におけるトレーサビリティ・微生物学検査・残留農薬検査といった購買基準の構築、製造・物流段階におけるISO 9001による品質保証体制、店舗段階における衛生管理・検査体制の確立と厳格な運用に取り組んでおります。また、食品廃棄物等の発生の抑制、減量、再生利用にも積極的に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移 (平成17年3月31日現在)

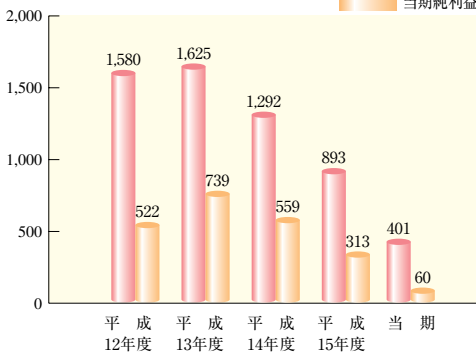
● 売上高

(単位：百万円)



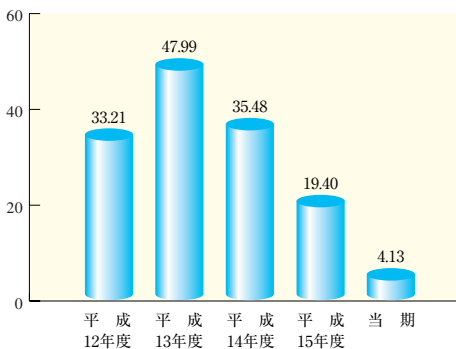
● 経常利益・当期純利益 (単位：百万円)

■ 経常利益
■ 当期純利益

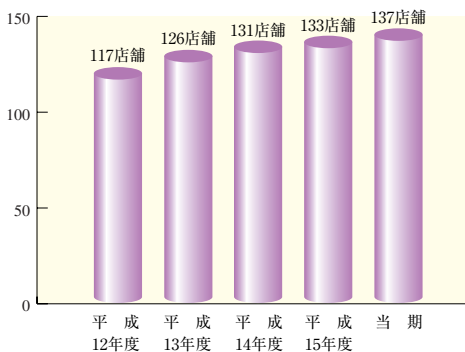


● 1株当たり当期純利益

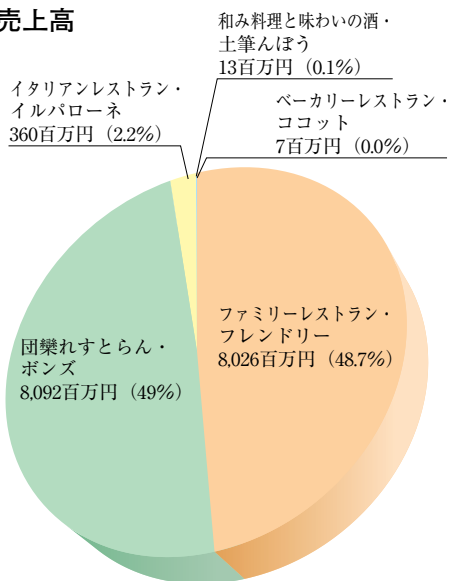
(単位：円)



● 店舗数



● 部門別売上高



貸借対照表 (平成17年3月31日現在)

(単位：千円、未満切捨て)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,568,685	流動負債	2,054,101
現金及び預金	3,259,820	買掛金	408,289
売掛金	48,433	短期借入金	5,500
商品	20,349	1年以内返済予定社債	700,000
製品	17,924	1年以内返済の長期借入金	342,500
原材料	93,414	未払金	495,847
貯蔵品	1,982	未払法人税等	40,449
前払費用	86,253	未払消費税等	38,203
繰延税金資産	22,613	預り金	17,833
未収入金	17,918	その他の流動負債	5,477
その他の流動資産	48	固定負債	823,998
貸倒引当金	△ 74	長期借入金	665,000
固定資産	9,983,941	長期未払金	4,944
有形固定資産	6,083,346	長期預り金	10,000
建物	2,713,761	役員退職慰労引当金	144,054
構築物	223,598	負債合計	2,878,099
機械装置	73,449	(資本の部)	
車両運搬具	381	資本金	3,975,062
器具備品	600,029	資本剰余金	3,058,146
土地	2,470,392	資本準備金	3,058,146
建設仮勘定	1,732	利益剰余金	4,060,738
無形固定資産	115,385	利益準備金	228,350
借地権	85,821	任意積立金	2,640,000
ソフトウェア	16,156	別途積立金	2,640,000
電話加入権	10,629	当期末処分利益	1,192,387
水道施設利用権	2,777	土地再評価差額金	△488,118
投資その他の資産	3,785,209	その他有価証券評価差額金	74,908
投資有価証券	194,305	自己株式	△ 6,209
関係会社株式	50,000	資本合計	10,674,527
長期貸付金	19,581	負債・資本合計	13,552,627
長期前払費用	85,848		
繰延税金資産	40,512		
再評価に係る繰延税金資産	335,015		
差入保証金	2,898,903		
店舗賃借仮勘定	7,403		
その他の投資	153,638		
資産合計	13,552,627		

損益計算書 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位：千円、未満切捨て)

科 目		金	額
経常損益の部	営業収益		16,500,120
	売上高		
	営業費用		
	売上原価	5,069,371	
	販売費及び一般管理費	11,039,778	16,109,149
	営業利益		390,971
	営業外収益		
	受取利息	9,759	
	受取配当金	1,877	
	その他の	71,473	83,111
営業外費用			
支払利息	22,188		
その他の	50,777	72,965	
経常利益		401,117	
特別損益の部	特別損失		
	固定資産除却損	128,861	
	固定資産売却損	3,928	
	店舗等賃借契約解約損	80,633	
	その他の	2,726	216,149
	税引前当期純利益		184,967
	法人税、住民税及び事業税		139,190
	法人税等調整額		△ 14,631
	当期純利益		60,408
	前期繰越利益		1,175,887
	中間配当額		43,907
	当期末処分利益		1,192,387

キャッシュ・フロー計算書(自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)

(単位：千円、未満切捨て)

科 目	金 額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	184,967
減価償却費	634,145
貸倒引当金の増加額(△：減少額)	21
役員退職慰労引当金の増加額(△：減少額)	14,850
受取利息及び受取配当金	△ 10,947
その他営業外収入	△ 71,473
支払利息	22,188
その他営業外支出	50,777
有形固定資産除却損	128,861
店舗等賃借契約解約損	80,633
その他特別損失	6,654
売上債権の減少額(△：増加額)	△ 18,965
たな卸資産の減少額(△：増加額)	△ 3,195
仕入債務の増加額(△：減少額)	△ 3,379
未払消費税等の増加額(△：減少額)	△ 14,458
その他資産の減少額(△：増加額)	93,095
その他負債の増加額(△：減少額)	53,408
役員賞与の支払額	△ 30,000
小 計	1,117,183
利息及び配当金の受取額	2,354
その他営業外収入	70,857
利息の支払額	△ 22,747
その他営業外支出	△ 45,818
固定資産除却による支出	△ 20,195
店舗賃借契約解約による支出	△ 10,326
法人税等の支払額	△ 270,278
営業活動によるキャッシュ・フロー	821,028
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 463,153
有形固定資産の売却による収入	1,333
貸付金の回収による収入	1,356
差入保証金の差入による支出	△ 44,780
差入保証金の回収による収入	59,691
その他投資による支出	△ 28,890
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 474,443
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の返済による支出	△ 14,000
長期借入れによる収入	600,000
長期借入金の返済による支出	△ 449,520
自己株式の取得による支出	△ 1,517
配当金の支払額	△ 116,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	18,239
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	—
V. 現金及び現金同等物の増加額又は減少額	364,825
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	2,894,995
VII. 現金及び現金同等物の期末残高	3,259,820

重要な会計方針

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
 - 子会社株式 移動平均法による原価法
 - その他有価証券
時価のあるもの 決算末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）
 - 時価のないもの 移動平均法による原価法
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - 商品・製品・原材料 総平均法による原価法
 - 貯蔵品 最終仕入原価法
3. 固定資産の減価償却の方法
 - 有形固定資産
定率法によっております。
ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。
なお、取得価額が10万円以上20万円未満の資産については、3年間で均等償却しております。
 - 無形固定資産
定額法によっております。ただしソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。
 - 長期前払費用
均等償却しております。
4. 引当金の計上基準
 - 貸倒引当金
売掛金等債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権について、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。
なお、貸倒懸念債権等特定の債権はありません。
 - 役員退職慰労引当金
役員退職慰労金の支出に備えるため、会社内規に基づく当期末要支給額の100%を計上しております。
なお、この引当金は商法施行規則第43条に規定する引当金であります。
5. リース取引の会計処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
6. その他の事項
 - 消費税等の会計処理方法
消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式を採用しております。

貸借対照表注記

1. 関係会社に対する短期金銭債権 470千円
2. 関係会社に対する短期金銭債務 58,873千円
3. 有形固定資産減価償却累計額 8,174,793千円
4. 担保に供している資産
店舗土地・建物 1,571,376千円
5. 貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している固定資産として電子計算機とその周辺機器、工場機械および店舗の調理器具があります。
6. 事業用土地の再評価
「土地の再評価に関する法律」（平成10年3月31日公布法律第34号）および「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」（平成11年3月31日公布法律第24号）に基づき、事業用土地の再評価を行っております。
再評価の方法
土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める路線価に合理的な調整を行って算出しております。
再評価を行った年月日 平成14年3月31日
再評価を行った土地の期末における時価と再評価後の帳簿価額との差額 △736,636千円
土地再評価差額金
再評価差額823,133千円について、488,118千円を土地再評価差額金として資本の部（マイナス表示）に計上し、再評価に係る繰延税金資産335,015千円を資産の部に計上しております。
7. 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額は74,908千円であります。

損益計算書注記

1. 関係会社との営業取引高 725,777千円
2. 関係会社との営業取引以外の取引高 1,680千円
3. 1株当たり当期純利益 4円13銭
1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎
当期
当期純利益 60,408千円
普通株式に係る当期純利益 60,408千円
期中平均株式数 14,635,522株

利益処分

項 目	金 額
当 期 未 処 分 利 益	1,192,387,897 ^円
これを次のとおり処分いたします。	
利 益 配 当 金 (1株につき5円)	73,167,995
次 期 繰 越 利 益	1,119,219,902

(注) 平成16年12月10日に43,907,997円(1株につき3円)の中間配当を実施いたしました。

役 員 (平成17年6月28日現在)

代表取締役社長	重 里 育 孝
常 務 取 締 役	吉 村 哲 行
取 締 役	神 戸 良 男
取 締 役	春 田 祐 治
取 締 役	牧 野 健 太 郎
取 締 役	小 瀬 透
常 勤 監 査 役※	影 井 信 吾
監 査 役	高 木 武 司
監 査 役※	山 口 利 昭

(注) ※印は、「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

店舗一覧 (平成17年6月現在)

ファミリーレストラン・フレンドリー — 西欧料理 —



●大阪府

阿倍野区役所前	大阪市阿倍野区三明町2丁目9-21	06(6628)3077
生野店	大阪市生野区巽東町1丁目2-27	06(6757)3350
古市店	大阪市城東区古市3丁目22-23	06(6933)0215
玉出店	大阪市住之江区東加賀屋1丁目11-30	06(6681)7508
住之江店	大阪市住之江区南加賀屋3丁目3-14	06(6681)7466
我孫子店	大阪市住吉区我孫子東2丁目1-10	06(6692)6596
今福鶴見店	大阪市鶴見区鶴見4丁目11-69	06(6915)5399
西区南堀江店	大阪市西区南堀江2丁目5-7	06(6536)5406
杭全店	大阪市東住吉区杭全2丁目11-2	06(6714)0209
緑橋店	大阪市東成区東中本1丁目17-13	06(6976)1441
八尾店	大阪市平野区加美東7丁目3-23	06(6792)1406
長吉店	大阪市平野区長吉出戸7丁目2-67	06(6790)1598
朝潮橋店	大阪市港区池島1丁目1-21	06(6573)5648
新大阪店	大阪市淀川区西宮原2丁目7-22	06(6394)4724
狭山くみの木店	大阪狭山市茱萸木4丁目304-1	072(365)7140
泉大津店	泉大津市千原町1丁目8-16	0725(22)2173
泉佐野店	泉佐野市上瓦屋540-1	0724(64)7009
茨木店	茨木市上穂東町2丁目10	072(627)3704
貝塚店	貝塚市石才230-1-1	0724(32)1303
巢本店	門真市巢本町1-3	072(883)5352
河内長野店	河内長野市昭栄町3丁目1	0721(55)0660
久米田店	岸和田市荒木町2丁目21-66	0724(43)5184
泉北豊田店	堺市竹城台3丁目22-1	072(295)3821
堺福田店	堺市福田1089-4	072(239)1400
江坂広芝公園店	吹田市南金田2丁目1-1	06(6388)6140
摂津烏飼店	摂津市烏飼本町5丁目16-29	072(654)0710
野崎店	大東市寺川3丁目12-1	072(874)2072
大東店	大東市氷野1丁目17-44	072(872)1902
豊中庄内店	豊中市庄内東町3丁目1-41-101	06(6336)3703
豊中刀根山店	豊中市刀根山元町12-57	06(6857)0921
富田林店	富田林市喜志町5丁目4-10	0721(25)3998
長田店	東大阪市長田西4丁目1-27	06(6744)1173
中野店	東大阪市中野636	0729(64)9145
東大阪店	東大阪布市町3丁目11-40	0729(82)5541
瓢箪山店	東大阪若草町1丁目1	0729(87)6584
東香里店	枚方市高田1丁目5-20	072(852)5517
枚方店	枚方市田口山2丁目1-1	072(850)5881
枚方津田店	枚方市津田北町1丁目32-22	072(858)5106
藤井寺店	藤井寺市沢田2丁目1-29	0729(39)3474
守口大日店	守口市大日東町218番地	06(6905)1985
美原店	大阪府南河内郡美原町平尾299-3	072(362)3202

●京都府

西大路七条店	京都市下京区七条御所ノ内北町92	075(321)6326
五条御前店	京都市下京区西七条御前田町22	075(314)7356
洛西店	京都市西京区榎原芋峠44-8	075(381)0324
伏見竹田店	京都市伏見区深草西浦町8丁目120	075(643)6149
伏見店	京都市伏見区横大路芝生35-4	075(622)3803
山科店	京都市山科区上花山坂尻町1	075(581)1892
向日店	向日市鶏冠井町清水11	075(933)7176

●兵庫県

鈴蘭台店	神戸市北区山田町小部法殿ノ下30-7	078(594)2396
神戸元町店	神戸市中央区相生町1丁目3-4	078(371)5896
杭瀬店	尼崎市杭瀬南新町4丁目1-23	06(6488)5623
武庫之荘店	尼崎市武庫之荘3丁目21-8	06(6433)1022
川西加茂店	川西市加茂3丁目15-4	072(759)1070

●奈良県

奈良大宮店	奈良市大宮町4丁目268-1	0742(36)7210
阪奈生駒店	生駒市桜ヶ丘2丁目50	0743(75)1624
八木店	橿原市十市町1220-1	0744(25)3066
香芝五位堂店	香芝市瓦口30-1	0745(78)8910
法隆寺店	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺南2丁目6-5	0745(74)4600
王寺店	奈良県北葛城郡王寺町本町1丁目17-52	0745(31)4855
大和高田店	葛城市東室牛田93-1	0745(69)4861

●和歌山県

東和歌山店	和歌山市栗栖字番頭免685-4	073(473)8545
築地橋店	和歌山市舟津町1丁目10	073(428)0685

●滋賀県

草津店	草津市矢倉2丁目字下北池28	077(564)2360
-----	----------------	--------------



店舗一覧 (平成17年6月現在)

団樂れすとらん・ボンズ —和 食—



●大阪府

住之江店	大阪市住之江区浜口西3丁目12-2	06(6673)2236
千日前店	大阪市中央区難波3丁目4-6 日土地なんばビル7階	06(4396)3061
今福鶴見店	大阪市鶴見区鶴見4丁目11-70	06(6913)5409
針中野店	大阪市東住吉区中野3丁目11-6	06(6704)2052
中環八尾店	大阪市平野区加美東7丁目3-21	06(6792)1405
新大阪店	大阪市淀川区西宮原2丁目7-14	06(6350)7721
東三国店	大阪市淀川区宮原2丁目14-14	06(6394)3371
狭山くみの木店	大阪狭山市茱萸木4丁目326-1	072(367)3474
和泉店	和泉市伯太町1丁目7-23	0725(46)0076
泉佐野上瓦屋店	泉佐野市上瓦屋226-1	0724(64)1980
羽倉崎店	泉佐野市羽倉崎1丁目6-10	0724(64)9092
茨木畑田店	茨木市畑田町5-18	072(626)9601
巢本店	門真市巢本町1-3	072(883)5351
門真月出店	門真市月出町26-2	06(6905)1980
河内長野店	河内長野市上原西町19-27	0721(55)1008
岸和田小松里店	岸和田市小松里28-8	0724(44)4451
岸和田三田店	岸和田市三田町68-2	0724(43)3670
岸和田南町店	岸和田市南町30-25	0724(23)5687
鳳店	堺市鳳西町2丁目1	072(262)4033
泉北大庭寺店	堺市大庭寺869-1	072(296)8405
深井店	堺市深井北町3499	072(278)8834
吹田店	吹田市泉町2丁目45-12	06(6385)6578
摂津店	摂津市烏飼下3丁目9-3	072(654)0103
野崎店	大東市寺川3丁目12-1	072(874)2071
大東店	大東市水野1丁目17-45	072(872)1901
高槻唐崎店	高槻市唐崎西2丁目22	072(678)4800
高槻松川店	高槻市松川町21-2	072(676)5152
高槻緑ヶ丘店	高槻市真上町3丁目12-3	072(683)0491
豊中春日店	豊中市春日町5丁目8-15	06(6845)7301
緑地公園店	豊中市東寺内12-38	06(6338)0200
富田林店	富田林市若松町西2丁目1684-1	0721(26)0196
寝屋川昭栄町店	寝屋川市昭栄町11-40	072(822)8117
東大阪加納店	東大阪市川田1丁目1-14	0729(64)5093
高井田店	東大阪市高井田本通7丁目6-32	06(6784)3580
布施寿町店	東大阪市寿町2丁目1-23	06(6728)2410
東香里店	枚方市高田1丁目5-22	072(852)8688
藤井寺店	藤井寺市沢田2丁目1-31	0729(52)3544
守口店	守口市京阪本通1丁目28	06(6992)2175
美原店	大阪府南河内郡美原町平尾292-1	072(363)6415
八尾楠根店	八尾市楠根町4丁目31-4	0729(99)1140

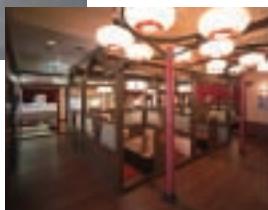
●京都府

山科東野店	京都市山科区東野片下り町7番地	075(593)1031
宇治槇島店	宇治市槇島町本屋敷101	0774(24)7022

●兵庫県

神戸有野店	神戸市北区有野中町4丁目2-1	078(982)2608
鈴蘭台店	神戸市北区山田町小部字北ノ谷43-3	078(594)6733
名谷店	神戸市垂水区名谷町字寺池1487	078(709)6580

明石二見店	明石市二見町西二見字西野々内1838-1	078(945)3151
杭瀬店	尼崎市杭瀬南新町4丁目1-23	06(6482)7080
伊丹昆陽店	伊丹市昆陽池1丁目63	072(772)5651
加古川平野店	加古川市加古川町平野232-1	0794(27)5308
川西加茂店	川西市加茂3丁目1-4	072(758)0038
宝塚中筋店	宝塚市中筋7丁目100-1	0797(80)0008
●奈良県		
JR奈良駅前店	奈良市油坂1丁目61 奥田ビル	0742(27)0730
押熊店	奈良市押熊町字西ノ谷1501-1	0742(41)3231
学園前店	奈良市中町1-78	0742(44)3051
橿原店	橿原市五井町223-35	0744(24)4540
香芝五位堂店	香芝市瓦口2133	0745(78)7437
大和筒井店	大和郡山市今国府町字西森295-1	0743(57)1825
法隆寺店	奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺南2丁目6-8	0745(74)5404
田原本店	奈良県磯城郡田原本町大字阪手651-1	07443(3)2730
大和新庄店	葛城市東室149-1	0745(69)9095
●和歌山県		
和歌山宮街道店	和歌山市秋月字飯垣288	073(473)1330
和歌山次郎丸店	和歌山市次郎丸字北畑229-1	073(454)8071
築地橋店	和歌山市舟津町1丁目10	073(423)0825
和歌山岩出店	和歌山県那賀郡岩出町大字中迫141-1	0736(63)2463
●三重県		
名張店	名張市夏見3213-1	0595(64)5513
松阪川井店	松阪市川井町字大坪834-18	0598(21)8155



店舗一覧 (平成17年6月現在)

イタリアンレストラン・イルパローネ —イタリア料理—



●大阪府

狭山池之原店	大阪狭山市池之原2丁目1111-1	072(365)1903
鳳店	堺市鳳西町2丁目1	072(261)5610
泉北豊田店	堺市和田40	072(296)3288

●兵庫県

伊丹大鹿店	伊丹市大鹿7丁目25-1	072(784)3406
-------	--------------	--------------

●奈良県

奈良尼ヶ辻店	奈良市三条大路4丁目1-25	0742(36)8607
--------	----------------	--------------



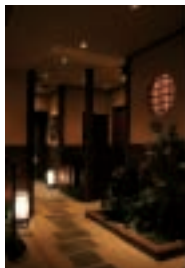
店舗一覧 (平成17年6月現在)

和み料理と味わいの酒・
土筆んぼう
—居酒屋—



●大阪府

布施南口駅前店 東大阪市足代2丁目3-1 現代布施駅前ビル2階 06(6725)5311



ベーカリーレストラン・
ココット
—西欧料理—



●奈良県

奈良学園前店 奈良市中町1-78 0742(44)3061



トピックス (平成17年7月OPEN予定)

せいろ御飯・手作り豆腐 竹〇屋
—和食—

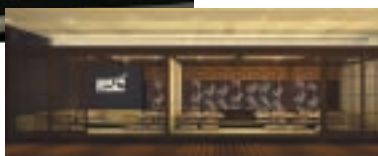
せいろ御飯 手作り豆腐 和食 竹〇屋

●大阪府

堺 宿院 店

堺市中之町東1丁1-30

072(232)1935



会社の概要 (平成17年3月31日現在)

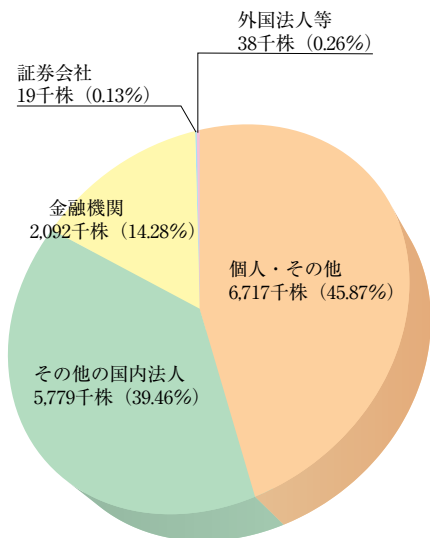
- 商 号 株式会社 フレンドリー
- 英 文 商 号 FRIENDLY CORPORATION
- 設 立 昭和29年8月9日
- 資 本 金 3,975,062,600円
- 発行済株式総数 14,645,584株
- 従 業 員 数 350名
- 本 社 大阪府大東市寺川3丁目12番1号
- 工 場 大阪府大東市寺川3丁目12番1号
- 主な事業内容 ファミリーレストラン事業

● 店 舗

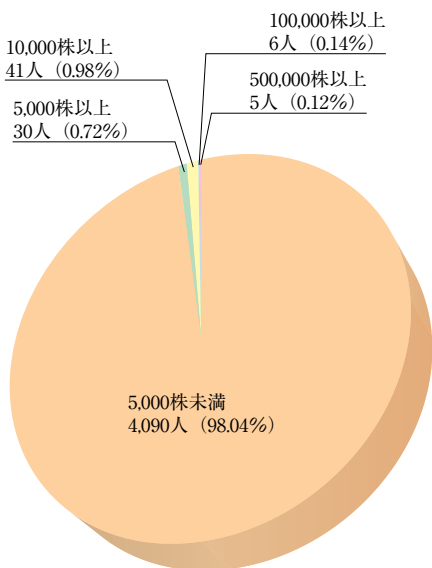
業態 府県	ファミリーレストラン フレンドリー 〈西欧料理〉	団樂れすとらん ボンズ 〈和食〉	イタリアレストラン イルロローネ 〈イタリア料理〉	和み料理と味わいの酒 土筆んぼう 〈居酒屋〉	ベーカリーレストラン ココット 〈西欧料理〉	計
大阪府	41	41	3	1	—	86
京都府	7	2	—	—	—	9
兵庫県	5	9	1	—	—	15
奈良県	7	9	1	—	1	18
和歌山県	2	4	—	—	—	6
滋賀県	1	—	—	—	—	1
三重県	—	2	—	—	—	2
計	63	67	5	1	1	137

株式の状況 (平成17年3月31日現在)

●所有者別分布状況



●所有数別分布状況



株主ご優待

毎年3月末日および9月末日の最終の株主名簿（実質株主名簿）に記載または記録された1,000株以上ご所有の株主各位に、1回8,000円（500円券16枚）相当の株主優待お食事券を贈呈。
有効期間は発行日から1年間。

株主メモ

- 決算期 3月31日
- 定時株主総会 6月
- 一単元の株式数 1,000株
- 配当金受領
株主確定日 期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
- 基準日 定時株主総会 3月31日
その他、必要あるときはあらかじめ
公告して定めた日
- 名義書換代理人 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲1丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
本店証券代行部
- お問合せ先
(郵便物送付先) 〒135-8722
東京都江東区佐賀1丁目17番7号
みずほ信託銀行株式会社
証券代行部
- (電話照会先)
(インターネットホームページURL) 電話 0120-288-324
<http://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/>
- 同取次所 みずほ信託銀行株式会社
全国各支店
みずほインベスターズ証券株式会社
本店および全国各支店
- 公告掲載新聞 日本経済新聞

決算公告のホームページのご案内

当会社の決算公告は、貸借対照表および損益計算書をホームページ（<http://www.friendly-co.com/>）に掲載しております。



株式会社フレンドリー

本 社 / 〒574-0014 大阪府大東市寺川 3 丁目12番 1 号
電話 072 (874) 2747

ホームページアドレス
<http://www.friendly-co.com/>